

より良い高齢者ケアを考えるセミナー

「毎日をいきいきと 笑顔で過ごしてもらいたい」



高齢者介護に関わる私たち共通の思いです。

介護が必要になってもその人らしく暮らしていくために
利用者1人ひとりに寄り添ったケアをともに考えます。

第1回は、特養の常勤医として第一線で活躍する石飛幸三氏が
老衰末期における自然な最期として「平穏死」を提唱します。
満足して生を締めくくるため本当に必要なケアは何でしょう。

参加費
無料

日時： 令和元年9月19日（木）午前10時10分～12時00分

会場： プラサ ヴェルデ（コンベンションホールA）

内容： 講演 「平穏死・穏やかな最期を迎えるために
～特養常勤医の覚悟～」

講師 世田谷区立特別養護老人ホーム 芦花ホーム
医師 石飛 幸三氏

定員： 600人（参加費無料）

申込み： 事前にお申込みください（詳しくは別紙（裏面）参照）

その他： 午後は、介護保険サービス提供事業者説明会（集団指導）を
開催します。

いしとび こうぞう

石飛 幸三氏 プロフィール

1935年広島県生まれ。1961年慶應義塾大学医学部卒業。

消化器外科専攻、1970年から、ドイツで血管外科医として勤務。

1972年より東京都済生会中央病院で血管外科の応用手術に励む
とともに、30年間に渡って脳梗塞の予防を目的とする頸動脈内膜
摘除術や野球ピッチャーの血管損傷の手術法の発展に寄与した。

老衰へどこまで医療が介入すべきかを考え、14年前より特別
養護老人ホーム芦花ホームに勤務し、現在に至る。

著書に、平穏死のすすめ（講談社）、「平穏死」という選択（幻
冬舎ルネッサンス）、家族と迎える「平穏死」（廣済堂出版）、「平
穏死」を受け入れるレッスン（誠文堂新光社）、近著として、穏
やかな死のために一終の住処「芦花ホーム物語」（さくら舎）が
ある。



主催：静岡県健康福祉部福祉指導課

電話：054-221-3243

送付先：静岡県健康福祉部福祉指導課
FAX：054-221-2142

別紙

第1回 より良い高齢者ケアを考えるセミナー 参加申込書

日 時：令和元年9月19日（木） 開場9：40 開演10：10

会 場：プラサ ヴェルデ（コンベンションホールA）

沼津市大手町1-1-4 ※沼津駅北口徒歩約3分

入場料：無料

定 員：600人（先着順） ※定員を超え入場をお断りする場合のみ御連絡申し上げます。

対 象：職種や勤務先、経験年数を問わず、高齢者介護に関わる方はどなたでもご参加いただけます（静岡県内に勤務又は居住する方）。

その他：駐車場に限りがありますので、公共交通機関にてご来場ください。

<申込み方法>

セミナーの参加をご希望される方は、メールまたはFAXにて申込みをお願いします。
※申込み期限：9月12日（木）

①メール申込み：fukushishidou@pref.shizuoka.lg.jp

この用紙に必要な事項を記入したものを添付するか、必要事項を本文に記入してメールしてください。
タイトルは「第1回セミナー申込」としてください。

②FAX申込み：054-221-2142（FAX番号）

この用紙に必要な事項を記入してFAXしてください。

事業所名 （所属名）			
連絡先	住所：	電話番号：	FAX番号：
出席者			
職名	氏名	職名	氏名